

県米作改良対策本部が発行した水稻栽培の緊急情報を送付します。

富山農林振興センター 諏訪川原庁舎

平成23年9月12日

全農富山県本部	御中
各農業協同組合	御中
農業共済組合連合会	御中
各農林振興センター	御中
農林水産総合技術センター	御中

富山県米作改良対策本部

## 胴割米発生防止緊急特報

本年産の「コシヒカリ」は、出穂直後の高温、登熟盛期の日照不足による登熟ムラや先週からの低湿度、高温などから、胴割米が発生しやすい状況になっています。

ついては、胴割米の発生を防止し、産米の品質を確保するため、次の事項について、指導の徹底をお願いします。

- 1 多くの圃場で成熟期（籾黄化率 85%）を迎えているとともに、今週は高温で経過すると予報され、収穫適期幅が短くなると見込まれるので、すみやかに収穫作業を進める。  
特に、葉色が淡いほ場や枯れ上がりの早いほ場は、早めに収穫する。
- 2 成熟期まで日数のある圃場では、可能な限り収穫前まで入水を行い、適正な土壤水分を確保する。
- 3 乾燥にあたっては、玄米水分 14.5～15%に均一に仕上げるため、張込後の通風乾燥の実施や、適正な送風温度の設定、二段乾燥等により、胴割米および過乾燥米の発生を防止する。
- 4 調製にあたっては、1.9mmの篩目を使用し、未熟粒等の選別を徹底する。



図 胴割米